

第14回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成9年4月23日（水）
14：00～16：00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題
 - (1) 前回議事要旨の確認
 - (2) 国連宇宙平和利用委員会法律小委員会（第36会期）の結果について
 - (3) H-IIロケット4号機による地球観測プラットフォーム技術衛星(ADEOS)の打上げ結果の評価について
 - (4) 計画調整部会構成員について
 - (5) 平成10年度における宇宙開発に関する調査審議について
4. 資 料
 - 委14-1 第13回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 - 委14-2 国連宇宙平和利用委員会法律小委員会（第36会期）
 - 委14-3 H-IIロケット4号機による地球観測プラットフォーム技術衛星(ADEOS)の打上げ結果の評価について
（報告）（案）
 - 委14-4 計画調整部会構成員（案）
 - 委14-5 平成10年度における宇宙開発に関する調査審議について（案）

委 1 4 - 1

第 1 3 回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨（案）

1. 日時 平成 9 年 4 月 1 6 日（水）
1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0
2. 場所 委員会会議室
3. 議題
 - (1) 前回議事要旨の確認について
 - (2) 第 2 回国連 E S C A P ダイアログ会合の結果について
 - (3) シャトル／ミールミッションにおける宇宙放射線環境計測計画及び蛋白質結晶実験の実施について
 - (4) L E - 7 A エンジン燃焼試験について
4. 資料
 - 委 1 3 - 1 第 1 2 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 - 委 1 3 - 2 第 2 回国連 E S C A P ダイアログ会合の結果について
 - 委 1 3 - 3 - 1 シャトル／ミールミッション 6 号機における宇宙放射線環境計測計画及びスペースハブ利用蛋白質結晶実験の実施について
 - 委 1 3 - 3 - 2 シャトル／ミールミッション 8 号機及び 9 号機における宇宙放射線環境計測計画の実施について
 - 委 1 3 - 4 L E - 7 A エンジン燃焼試験結果（種子島第 4 回）について
5. 出席者
 - 宇宙開発委員会委員長代理 山 口 開 生
 - 宇宙開発委員会委員 末 松 安 晴
 - 〃 長 柄 喜 一 郎

関係省庁

文部大臣官房審議官	中 西 釦 治 (代理)
通商産業省機械情報産業局次長	河 野 博 文 (")
運輸大臣官房技術総括審議官	栢 原 英 郎 (")
郵政大臣官房技術総括審議官	夔 昭 男 (")

事務局

科学技術庁研究開発局宇宙政策課長	千 葉 貢 他
------------------	---------

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第12回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)(資料委13-1)については、3頁4行目「並びに理化学研究所 松岡主任開発部員」を削除した上で確認された。

(2) 第2回国連E S C A Pダイアログ会合の結果について

科学技術庁研究開発局調査国際室 海野係長及び宇宙開発事業団調査国際部 高松調査役より、資料委13-2に基づき、3月31日～4月2日にインド・バンガロールにおいて行われた第2回国連E S C A Pダイアログ会合について、開催の経緯、結果概要等の説明があった。

これに関し、委員より、現在創設が計画されているダイアログ・フォーラムの実現性、宇宙開発事業団で検討中のリモートセンシングデータ・ネットワーク構想の今後の実施計画等について質問があった。また、宇宙開発関係の国際組織、国際会議等を体系的にまとめておく旨、事務局へ指示があった。

(3) シャトル/ミールミッションにおける宇宙放射線環境計測計画及び蛋白質結晶実験の実施について

宇宙開発事業団宇宙実験グループ 高松総括開発部員より、資料委13-3-1に基づき、平成9年5月に予定されているシャトル/ミールミッション6号

機で実施される宇宙放射線環境計測計画及び蛋白質結晶実験の概要等について説明があった。また、資料委13-3-2に基づき、平成10年1月予定のシャトル／ミールミッション8号機及び平成10年5月予定の同9号機における宇宙放射線環境計測計画の概要について説明があった。

これに関し、委員より、6号機において実施する生物実験の特徴、宇宙での蛋白質結晶実験において期待される成果及び宇宙開発事業団の取組み状況、8、9号機で行う生物実験テーマの公募計画、実験成果の取扱い等について質問があった。

(4) LE-7Aエンジン燃焼試験について

宇宙開発事業団宇宙輸送システム技術部 伊藤部長より、資料委13-4に基づき、4月7日の第3回燃焼試験後に発見された液体水素ターボポンプ小配管クラックの原因及び対策、4月14日の第4回燃焼試験結果、次回の試験日程等について説明があった。

これに関し、委員より、第3回試験におけるクラック対策の具体的内容、第4回試験後に発見された水素漏洩検知器の検知の異常の詳細な状況及び原因、燃焼時間が予定より2秒短くなった理由、実フライト燃焼秒時と燃焼試験秒時について質問があった。

以上